

—炭都三池が生んだ文化展—

炭 都 の 音 楽 と 詩 歌



子どもたちを指揮する荒木栄

～荒木栄生誕 100 年記念～

令和6年

【会 期】 6月8日(土)～7月7日(日) 9:30～17:00

※毎週月曜休館

【会 場】 大牟田市石炭産業科学館 企画展示室

【観覧料】 無料 ※常設展示室観覧の際には、別途観覧料が必要です。

オープニングイベント

荒木栄の楽曲合唱と解説

～荒木栄生誕 100 年記念によせて～

令和6年 6月8日(土) 14:00～15:00

大牟田市石炭産業科学館 2階 屋外テラス

※当日はエレベーター工事中のため、階段をご利用ください。



荒木栄を歌う会

【主催】 大牟田市石炭産業科学館 【共催】 炭都三池文化研究会・木村緑平顕彰会

【問合せ】 大牟田市石炭産業科学館 TEL 0944-53-2377 FAX 0944-53-2340



荒木栄

今年、生誕100年を迎える作曲家の荒木栄は三池争議の中で、三池の〈うたごえ運動〉をリードし、「がんばろう」など数多くの労働歌を残しました。また大牟田には、当時を代表するクラシック音楽家が多数訪れています。その招へい活動を担ったのが三池染料音楽愛好会でした。うたごえとクラシック、共に盛んだった時代の〈炭都の音楽〉をご紹介します。

また放浪の俳人・山頭火の最大の支援者として知られる木村緑平は三井三池鉱業所の炭鉱医でした。山頭火は彼のもとを訪ね、行脚の中で大牟田の街を歩いています。山頭火の数少ない女性の句友の兼行桂子は大牟田の兼行医院ゆかりの人物でした。彼らの俳句作品を中心に〈炭都の詩歌〉もご紹介いたします。

【主な展示内容】

- ・「うたごえ運動」と荒木栄
- ・山頭火と大牟田
- ・炭都とクラシック音楽
- ・白仁秋津と「五足の靴」
- ・炭都の詩人たち



うたごえ運動の風景



種田山頭火



三池染料音楽愛好会
声楽四重奏パンフレット
(昭和26年4月20日)

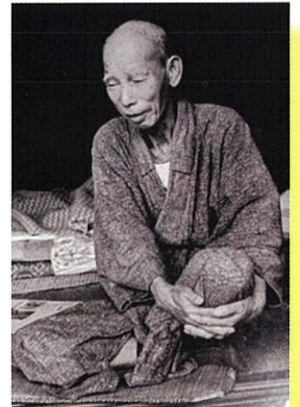
【オープニングイベント】

荒木栄の楽曲合唱と解説
～荒木栄生誕100年記念によせて～
6月8日(土)14:00～15:00

大牟田市石炭産業科学館 2階 屋外テラス

「荒木栄を歌う会」による合唱と解説を行います。

合唱曲：「炭鉱ばやし」「三池の主婦の子守唄」
「地底の歌」「がんばろう」など。



木村緑平

交通案内



- 新大牟田駅より タクシー 約20分
- 大牟田駅西口より
徒歩 30分
タクシー 8分
バス イオンモール行 終点下車 徒歩8分
帝京大学福岡キャンパス行 終点下車 徒歩3分
レンタル自転車 15分
駅東口前の観光プラザおよび、
駅西口西鉄大牟田駅で取り扱っています
- 九州自動車道 南関ICから 自動車約25分
- 長洲港より 自動車約30分
- 無料駐車場あり(30台)



交通アクセス

大牟田市石炭産業科学館

〒836-0037 福岡県大牟田市岬町6-23
TEL: 0944-53-2377 FAX: 0944-53-2340